

JFA グラスルーツ推進・賛同パートナー制度(案)

2015年12月

JFA グラスルーツ推進部

1. 制度の目的

本制度は、「JFA グラスルーツ宣言」(※)の趣旨に賛同する仲間を増やすことを目的とした制度です。本制度を通じて、「JFA グラスルーツ宣言」の理念の浸透とグラスルーツ推進活動の好事例を広く共有することを目指します。

※別添資料参照

2. 制度の概要

JFA グラスルーツアンケート調査で掲げた6つのテーマの内、次の3つのテーマに関わる活動を重点的に推進するために、各活動に取り組む団体を「賛同パートナー」として認定します。

① 引退なし	:『引退なし』賛同パートナー
② 補欠ゼロ	:『補欠ゼロ』賛同パートナー
③ 障がい者サッカー	:『障がい者サッカー』賛同パートナー

各賛同パートナーには、各テーマの Web サイト用バナーを提供し、団体名ならびに後述する宣言および活動内容等を JFA.jp に掲載するとともに、他の広報ツールを通じて広く発信します。

尚、残りの3つのテーマの「施設の確保」は施設委員会および施設整備タスクフォースの中で取り組み、「他スポーツとの協働」および「社会的課題への取り組み」は別途考案する「クラブ支援」の中で取り組んで行く予定です。

『引退なし』賛同パートナー

人生の節目等で「引退」して終わるのではなく、サッカーをやりたい人は、どこにいても気軽にサッカーを継続できるように、子供からお年寄りまで、生涯にわたってサッカーやスポーツを楽しめる場づくりに取り組む団体を認定します。

『補欠ゼロ』賛同パートナー

『補欠ゼロ』には、「上手い・下手関係なく、その人のレベルに応じて必ず試合を楽しめるようにしたい」という思いが込められています。レギュレーションによって全員が試合に出られないこともあるでしょう。しかし、もしその試合に出られなくても、他の試合でしっかりと出られるようにする等、みんなが心からサッカーを楽しむことができるように取り組む団体を認定します。

『障がい者サッカー』賛同パートナー

サッカーはみんなのもの。障がいを持つ人も安心してサッカーを楽しめるようになれば、豊かな社会の実現の一助となるでしょう。そのためには、もっと障がいのことを知り、どうしたらみんなが楽しめるようになるかを考え行動することが必要です。「ダイバーシティ&インクルージョン」の考え方のもと、多様性を受け入れ、障がいの有る無しに関わらず、サッカーやスポーツを通じて、個性が発揮できる場づくりに取り組む団体を認定します。

3. 制度の期間

2016年4月1日から2019年3月31日までの3年間

※3年間の成果を検証し、今後の施策に繋げる。

4. 賛同パートナーの取り組み事項

- それぞれのテーマに対する取り組みの方針を示す「**私達のグラスルーツ宣言**」を行う
- **上記宣言を具現化するための活動**を明示する
- 一年ごとに活動の成果を報告する

5. 募集要項

対象 「JFA グラスルーツ宣言」に賛同する団体(法人格の有無や種類は問わない)

認定基準

- ・「JFA グラスルーツ宣言」に賛同していること
- ・「私達のグラスルーツ宣言」およびその具現化のための活動内容が、「JFA グラスルーツ宣言」および申請するテーマの趣旨に沿っていること
- ・「リスペクト宣言」および「サッカーの指導現場における暴力根絶の宣言」に賛同していること
- ・反社会的勢力に該当せず、今後においても反社会的勢力との関係を持つ意思がないこと

申請者 認定を受けようとする団体の代表者

申請方法 以下のいずれかの方法で申請

- ① ウェブサイト: 以下の専用サイトにアクセスし、必要事項を入力。

申請専用サイト <http://●●●●>

- ② 書類送付: 所定の申請書類に必要事項を記入し、以下の宛先に送付。

<送付先>

〒113-8311 東京都文京区サッカー通り(本郷 3-10-15)JFA ハウス

(公財)日本サッカー協会グラスルーツ推進部 賛同パートナー制度係

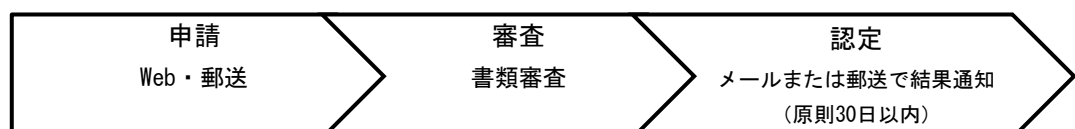
※申請書類は以下のサイトからダウンロードしてください。

<http://●●●●>

申請期間 2016年3月1日～2018年9月30日

※申請期間中随時受け付け

申請の流れ



認定期間 2016年4月1日～2019年3月末日

※上記期間中に承認された場合の認定日はその承認日とします。ただし、1月から3月末の間に承認された場合の認定日は同年4月1日とします。

Web サイト用バナーについて

パートナーに認定された団体は、認定の証として、それぞれのテーマの Web サイト用バナーの使用が可能となります。データを提供しますので、認定団体の Web サイトや広報媒体等への掲載にご活用ください。

報告書の提出について

毎年3月末までの活動の報告書を4月末までにご提出いただきます。

認定解除: 以下に該当する場合は認定を解除することがあります。

- ・認定後に認定基準を満たしていないことが判明した場合
- ・報告書が提出されなかった場合
- ・申請書や報告書に虚偽の記載があることが判明した場合
- ・団体および団体に所属する者が刑罰法規に抵触する行為を行った場合
- ・その他、JFA が認定解除に値すると判断した場合

【お問い合わせ先】

公益財団法人日本サッカー協会 グラスルーツ推進部

メール:jfa_grassroots@jfa.or.jp



Football for All

サッカーを、もっとみんなのものへ。 JFAグラスルーツ宣言

年齢、性別、障がい、人種などに関わりなく、だれもが、いつでも、どこでも。
私たち日本サッカー協会は、サッカー、そしてスポーツの持つすばらしさをもっともっと、たくさんみなさんと分かち合い、育みたいと考えています。

だれもが、サッカーの楽しさに触れられるように！

サッカーとのすばらしい出合いやきっかけを、たくさんご用意します。

だれもが、サッカーをもっと身近に感じられるように！

自分のニーズや希望に合ったサッカーの選択肢を、次々と増やします。

だれもが、心からサッカーを楽しめるように！

安全に、安心してサッカーを楽しめる環境を、しっかりと整えます。

JFAグラスルーツ宣言の趣旨

日本サッカー協会は、日本のサッカー界を統括する団体として、サッカー、スポーツの持つ価値を自覚し、さらに高め、その魅力をより多くの人々へと広めることで、社会的責任を果たしていきます。

JFAグラスルーツ宣言とは、「JFA2005年宣言」の理念とビジョンに基づき、だれもが、いつでも、どこでも、サッカーを身近に心から楽しめる環境を提供し、その質の向上に努めることを宣言するものです。

この宣言を機に、日本サッカー協会は、サッカーに触れるすべての人々を支え、サッカー、そしてスポーツが生涯にわたって生活の一部となり、より豊かなスポーツ文化を育むことを目指します。

取り組みの方針

①「Football For All サッカーを、もっとみんなのものへ。」というコンセプトのもとでグラスルーツサッカーをあらためて捉えます。

② 下記の必要な活動すべてを網羅し、全体像を見据えながら、包括的に取り組みます。

- ・参加者の増加と継続
- ・安心・安全の確保のための、ハード面、ソフト面など、様々な環境の整備
- ・サッカー体験を生み出す場という観点での施設環境の確保、活用、質の向上
- ・選手の育成基盤という観点でのトレーニング環境の質的向上
- ・必要かつ適切な大会やイベントの創出と効果的な実施・運営
- ・専門人材、ボランティアの確保と養成
- ・クラブのコミュニティ機能の充実と発展（クラブ文化の醸成）
- ・サッカーファミリー全体とのつながりづくりとサポート（メンバーシップの最適化）
- ・サッカーの活動を通じた社会貢献の検討
- ・継続的な調査・研究と情報共有、効果的なプロモーションによる啓発

対象の広がり

今までの取り組みに加え、下記の様々な対象に広がるサッカーも視野に入れて、活動していきます。

- ・キッズ
- ・シニア
- ・女性
- ・障がい者
- ・学校
- ・クラブ
- ・コミュニティ
- ・ファミリー
- ・フットサル
- ・ビーチサッカー
- ・レクリエーション
- ・その他

公益財団法人日本サッカー協会グラスルーツ推進部 御中

当団体は、「JFA グラスルーツ宣言」に賛同し、JFA グラスルーツ推進・賛同パートナーに申請します。

申請日 201 年 月 日

申請団体情報・連絡先		
申請団体名 (正式名称)	フリガナ -----	
代表者	フリガナ -----	
	氏名	
団体事務所 所在地・連絡先	〒	
	TEL	FAX
	e-mail	
団体概要	理念・ビジョン・方針(資料添付可):	
	主な活動内容(資料添付可):	
web サイト (有る場合)	URL	
JFA チーム登録	有 ・ 無	
担当者	フリガナ -----	
	氏名	
	TEL	FAX
	携帯	
	e-mail	
賛同するテーマ	(該当するものに○を付けてください。複数可。) 引退なし ・ 補欠ゼロ ・ 障がい者サッカー	

私達のグラスルーツ宣言

上記宣言を具現化するための活動内容

団体名 _____

私達のグラスルーツ宣言

上記宣言を具現化するための活動内容

団体名 _____

私達のグラスルーツ宣言

上記宣言を具現化するための活動内容

団体名 _____